

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書

(自 令和 4 年 10 月 1 日 至 令和 5 年 9 月 30 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人 至信会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
- ☐ 出資額限度法人 ☒ その他
- ③ ☒ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 岐阜県羽島郡笠松町門間 1 2 7 0 番地

(3) 設立認可年月日 平成 22 年 11 月 10 日

(4) 設立登記年月日 平成 22 年 12 月 1 日

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第 42 条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	施設の医療機関コード	開 設 場 所	許可病床数
診療所	岩村医院	2110601172	岐阜県羽島郡笠松町門間 1 2 7 0 番地	

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第 42 条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考

- (3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 4 年 11 月 26 日 令和 3 年度決算の決定

令和 5 年 9 月 30 日 令和 5 年度の事業計画及び収支予算の決定

様式 2 6 - 3

法人名 医療法人 至信会

※医療法人整理番号

所在地 岐阜県羽島郡笠松町門間1270番地

財 産 目 録
(令和 5 年 9 月 3 0 日現在)

1. 資 産 額	62,273 千円
2. 負 債 額	4,269 千円
3. 純 資 産 額	58,004 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	58,594
B 固 定 資 産	3,679
C 資 産 合 計 (A + B)	62,273
D 負 債 合 計	4,269
E 純 資 産 (C - D)	58,004

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式26-1-2（新法：診療所を開設する医療法人）

法人名医療法人至信会

※医療法人整理番号

所在地岐阜県羽島郡笠松町門間1270番地

貸借対照表
(令和 5 年 9 月 3 0 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	58,594	I 流 動 負 債	4,269
II 固 定 資 産	3,679	II 固 定 負 債	0
1 有 形 固 定 資 産	1,761	負 債 合 計	4,269
2 無 形 固 定 資 産	75	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	1,843	科 目	金 額
		I 資 本 剰 余 金	0
		II 利 益 剰 余 金	42,084
		1 代 替 基 金	0
		2 その他利益剰余金	42,084
		III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
		IV 代 替 基 金	15,920
		純 資 産 合 計	58,004
資 産 合 計	62,273	負債・純資産合計	62,273

様式 26-2-2 (診療所を開設する医療法人)

法人名医療法人 至信会

※医療法人整理番号

所在地岐阜県羽島郡笠松町門間1270番地

損 益 計 算 書
(自 令和 4年 10月 1日 至 令和 5年 9月 30日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	78,138
2 事業費用	62,062
本来業務事業利益	16,076
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業利益	16,076
II 事業外収益	1,528
III 事業外費用	16
経常利益	17,588
IV 特別利益	604
V 特別損失	11,229
税引前当期純利益	6,963
法人税等	1,285
当期純利益	5,678

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 至信会

理事長 岩村 聖子 殿

私は、医療法人 至信会の令和4会計年度（令和4年10月1日から令和5年9月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和5年11月27日

医療法人 至信会

監事 杉浦 浩子